作成日:2018年3月26日

## 島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

| 研究題目         | 癌治療専門施設における大腸癌治療成績国際比較:多施設前向き   |
|--------------|---|
| 14175.27     | 観察研究 IC3 study  |
| 研究期間         | 2018年4月10日 ~ 2021年12月31日  |
| 対象患者         | 18 歳以上の大腸癌患者さん  |
| 対象期間         | 2018年4月10日 ~ 2021年6月30日   |
| 研究機関の名称      | 別添のとおり  |
| 実施診療科        | 外科  |
| 研究責任者        | 金澤 旭宣   |
| 意義・目的        | 本研究は、米国、日本、サウジアラビア、韓国、中国、フランス、  |
|              | タンザニア、チュニジアの大腸がん手術患者さんにおける術前お   |
|              | よび術後補助療法などの治療法の違いを評価し、他の治療手段や   |
|              | 術後短期治療成績および患者特性の違いを評価することを目的  |
|              | としています。   |
| 研究の方法        | 対象期間中に、18歳以上の大腸癌患者さんを登録し、術前患者情  |
| (試料・情報の利用    | 報、術前診断、手術情報、最終病理診断、周術期経過、術後化学   |
| 方法・他施設への提    | 療法、術後合併症、周術期死亡、再発情報、再発後治療、生存情   |
| 供方法を含む)      | 報を収集し、症例記録用紙に記入します。作成した調査票(連結   |
|              | 表を保有する匿名化)は電子システム(REDCap)へ登録します。  |
|              | 経過観察は術後6か月間行います。  |
|              | 人口統計学的および結腸直腸の癌関連特性を調整したうえで、こ   |
|              | れらの差異を調べます。続いて、患者の年齢、性別、およびその   |
|              | 他の特性を含む様々な 人口統計上の各国間の差異を検討する。   |
|              | 結腸直腸癌の特徴(腫瘍ステージ、位置、大きさおよび進行度)   |
|              | と治療成績(治療合併症、治療死亡率、及び再入院または再手術   |
|              | 率)も各国間で比較します。   |
| 利用・提供する試     | 年齢、性別、直近の大腸内視鏡データ、MRI所見、術前治療、病<br>  歴/供有病患  大腸原の宮族歴ー供中氏体データー特中会供療       |
| 料・情報の項目      | 歴/併存疾患、大腸癌の家族歴、術中手術データ、術中合併症、<br> 術後合併症、主な組織型、腺腫の Grade、主占拠部位、進行度、      |
|              | 例後日併症、土な組織型、脉腫の Grade、土口拠部位、進11度、<br>  リンパ節、合併症、30 日以内の再入院、30 日以内の再手術、再 |
|              | リンハ即、古併征、30 日以内の舟八院、30 日以内の舟子内、舟<br>  手術の理由、死亡、死亡原因、術後化学放射線治療、術後検査、     |
|              | 宇州の珪田、光正、光正原因、州後代子成別縁石原、州後候員、 <br>  患者アンケート、6 カ月以内の再入院、再入院回数、6 カ月以内     |
|              | の再手術の等  |
| 試料・情報の       | 試料・情報の他施設への提供あり・なし  |
| 提供の有無        | (ありの場合、海外の施設への提供 あり・なし)   |
| 個人情報の保護      | 当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。  |
| ロロノハロナスマントの時 |   |

| 結果の公表 | 未定 |
|-------|----|
| 備考    |    |

\_\_\_\_\_\_ お問い合わせ先 \*\*\*\*\*\*\*

島根県立中央病院 外科 金澤 旭宣

電話:0853 22 5111

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

## 研究組織

## 研究代表者:

Weill Cornell Medical College, New York-Presbyterian Hospital Jeffrey W. Milsom

## 研究参加施設と研究責任者

- Weill Cornell Medical College, New York-Presbyterian Hospital PI:Jeffrey W. Milsom
- 2. Oita University Faculty of Medicine

PI:Masafumi Inomata

- 3. King Saud University Medical Center, Riyadh, Kingdom of Saudi Arabia PI:Omar Al Obaid
- 4. King Faisal Specialist Hospital & Research Center, Riyadh, Kingdom of Saudi Arabia

PI:Nasser Al Sanea

5. Saitama Medical University International Medical Center

PI:Shigeki Yamaguchi

6. Osaka University

PI:Kiyokazu Nakajima

7. Shimane Prefectural Center Hospital

PI:Akiyoshi Kanazawa

8. Keio University

PI:Hirotoshi Hasegawa

9. NTT Medical Center Tokyo

PI:Kentaro Nakajima

10. Cancer Center, Korea University Anam Hospital

PI:Seon-Hahn Kim

11. Timone Hospital

PI:Diane Mege

12. West China Hospital, Sichuan University

PI:Zigiang Wang

13. Beijing Friendship Hospital

PI:Hong Wei Yao

14. Benjamin Mkapa Hospital

PI:Alphonce B. Chandika

15. Centre Hospitalier Universitaire Farhet Hached

PI:Elhem Benjazia